

栃木県眼科医会理事会だより(平成 29 年度第 1 回)

日時：平成 29 年 5 月 17 日（水） 午後 7 時

場所：宇都宮市医師会館

出席：原(裕)会長、旭、吉澤(徹)副会長、城山、石崎、大久保(彰)、大野、蘇、福島、齊藤(哲)、高橋(雄)、苗加、早津(宏)、大柳、井岡、細川、堤(雅)、上田、井上(裕)、永田(万)理事、宮下監事 計 21 名

欠席：牧野、後藤理事、鈴木(隆)監事、柏瀬(宗)、川島、妹尾顧問 計 6 名

《会長挨拶》

今日もお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。昨年度は関ブロ開催にあたりみなさまに大変お世話になりました。今年度は関ブロに関連して「目の健康講座」の開催があり、準備が進んでおります。さらに色々なことで今年もみなさまのご協力をお願いいたします。

《総務》

報告：1. 平成29年度栃眼医総会開催報告（4月16日(日) 自治医大）

会員数：A 会員 65 名、B 会員 86 名、C 会員 13 名 M 会員 7 名 合計 171 名

参加数：当日出席者 81 名、委任状 31 名 合計 112 名 総会は成立した。

平成 28 年度事業・会計・会計監査それぞれの報告と、平成 29 年度事業計画・予算案が承認された。また、選挙規定改訂に伴う会則等の一部変更も承認された。

2. 日眼医より「平成 29 年度各種補助事業と日眼医からの通知予定の一覧」送付

3. 平成29年度第1回関ブロ（5月27日(土) 甲府常磐ホテル)の事前調査の件

事務局より連絡

連絡協議会出席者

原 裕（県会長・日眼医代議員） 吉澤 徹（県副会長・日眼医代議員）

宮下 浩（関ブロ顧問）

健康保険委員会出席者

川島秀俊（国保審査委員）

勤務医委員会出席者

上田 昌弘（県理事）

男女共同参画委員会出席者

細川美奈子（県理事） 大柳静香（県理事）

4. 本会会員 原眼科病院 原 たか子先生（81 歳）ご逝去（3 月 14 日(火)）

会員に FAX 連絡

5. 平成 28 年度物故者調査

事務局より回答（原たか子先生）

6. 本会元理事 松島眼科 松島雄二先生(80 歳) ご逝去（4 月 14 日(金)）

会員に FAX 連絡。本会より香典、供花、弔電。（今後は会長名は入れず会の名称のみ）

7. 会員の変更

姓変更 B 茅野 万里（下野市 おちあい眼科）

退会 B 原 たか子（宇都宮市 原眼科病院）

B 松島 雄二（佐野市 松島眼科医院）

B 片山なつき（自治医大眼科）

8. 栃木県結核・感染症サーベランス委員推薦の件

平成 31 年 3 月 31 日まで 本会からは、城山理事に代わって、大柳静香先生を推薦した。

協議：1. 平成29年度第1回日眼医定例臨時時代議員会出席報告出席者と提出議題(6月24日(土)、25日(日)ザ・キャピトル東急) 原会長・吉澤副会長出席

今年度から年1回、6月に行う。提出議題は、今後関プロ連絡協議会で協議。

追加議題 ①網膜色素変性症の個人表について(人工呼吸器の有無等眼疾患と関係のない項目を含む必要があるか) ②幼稚園児の視力調査表について

2. 目の健康講座の件(10月22日(日) ホテルニューイタヤ)

講演1「知らないと怖いコンタクトレンズの話」

宇津見義一(宇津見眼科医院院長 日本コンタクトレンズ学会理事)

講演2「点眼薬(目薬)が生まれるまでと正しい点眼」

河嶋洋一(京都ひとみケアリサーチ 代表)

講演3「緑内障ってどんな病気～ちゃんと点眼できてますか～」

溝上 志朗(愛媛大学大学院医学系研究科 視機能再生学講座准教授)

チラシ・ポスター 問い合わせ先は事務局FAXを記載(広報うつのみやは電話番号を併記)

メーカー各社の労務提供の件 必要人数は例年通り

コマーシャルの件 とちぎテレビ 東武電車の駅にポスター掲示 等

◎交通費の件 事務局が講師と連絡を取る(航空券・新幹線・タクシーの手配)

3. 第33回日本視機能看護学会学術総会への協賛について

総会でも協議、コメディカルのレベルアップのため協賛する

4. 栃木県眼科一次救急診療契約書の件

契約書の更新 文言を訂正

5. 入会希望者について(転入、開業を含む)

新入会 C 恩田 昌紀 (自治医大眼科)

C 粕谷 友香 (自治医大眼科)

C 長岡 広祐 (自治医大眼科)

転入 B 原 直人 (国際医療福祉大学眼科) 東京都より

A 田口 裕隆 「大平眼科」新規開設

栃木市大平町富田 371-25 0282-43-1000

(理事会に会場し挨拶された)

《経 理》

報告：1. 栃木県アイバンク協力募金の件

総会日(4月16日(日))に栃木県アイバンクが預かり集計。

当日 198,815円 (その後の別途入金を含め、212,694円)

2. 第73回栃木県眼科集談会収支報告

収入 235,500円

支出 471,327円 224,713円を栃木県眼科医会から補填

協議：1. 本年度眼医会費等の徴収について

例年通り、すでに通知済み

2. 大学主催の学会に対する協賛金基準額

経理部会からの案

日眼、臨眼、手術学会は、100万円

その他の学会は、30万円

栃木県内での開催では、20万円をプラス

《学 術》

報告：1. 第26回下野眼科談話会の開催報告（獨協医大主催、3月10日（金）宇都宮グランドホテル）

49名参加

特別講演1：「急性網膜壊死の診断基準と疫学調査研究について」

高橋 博 先生（東京医科歯科大学眼科 講師）

特別講演2：「今、なぜか、VZV」

薄井 紀夫 先生（総合新川橋病院 副院長）

2. 第73回栃木県眼科集談会の件（4月16日（日）自治医大）

一般口演：9題

特別講演：「Prostaglandinと私」 増田 寛次郎 先生（日本失明予防協会 理事長）

3. 県医師会より依頼の「栃木県医学会々誌（Vol.46 2015）投稿原稿」の件

平成27年度活動内容と平成28年度登録分科学会役員名簿は、事務局で作成、投稿。

井上（裕）理事に執筆依頼（仮題）加齢黄斑変性について

協議：1. 第56回栃木県眼科医会研究会の開催の件（6月2日（金）宇都宮グランドホテル）

特別講演1「ROCK阻害薬が切り拓く角膜内皮の未来医療」

小泉 範子 先生（同志社大学生命医学部医工学科教授）

特別講演2「ROCK阻害薬とこれからの緑内障治療」

本庄 恵 先生（東京大学医学部眼科学教室 講師）

2. 第40回獨協医大栃眼医合同講演会の件（7月21日（金）獨協医大）

3. 第74回栃木県眼科集談会の開催の件（11月24日 宇都宮市医師会館）

《医療安全対策及び福祉》

報告：1. 日眼医より連絡の「ヒーロン眼粘弾財の自主回収のお願い」の件

栃眼HPにも掲載

協議：1. 第86回栃眼医親睦ゴルフコンペの件（6月11日（日）宮の森カントリー倶楽部）

4組16名

《保 険》

報告：1. 平成29年度第1回健保研究会の件（4月16日（日）自治医大）

井岡理事

2. 平成29年度第関ブロ健康保険委員会（5月27日（土）甲府常盤ホテル）の事前調査の件

川島審査員

3. 「コンタクトレンズ検査料の施設基準に係る届出書などの提出について」のHP掲載の件

4. 社保審査委員交代の件

6月より大久保彰先生

協議：1. 平成29年度全国審査員連絡協議会の件（5月28日（日）AP品川アネックス）

《広 報》

協議：1. 栃眼医会報50号について

2. 関プロ会誌 誤植の件

顧問の欄 誤：佐藤先生 正：川島先生

《学校保健》

協議：1. 第41回全国眼科学校医連絡協議会の出席者と提出議題について(9月24日(日)、東京グランドホテル) 苗加理事出席

《公衆衛生》

報告：1. 平成29年度 眼科一次救急診療予定日を新聞社に連絡

事務局より5社(朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、下野新聞)に連絡

2. 日眼医より送付の「平成29年度目の愛護デースローガンおよびポスター」の件

ポスターの必要枚数は130枚と日眼医に連絡

平成29年度のスローガン

「めめ先生の目目チェック ～右目・左目みてもらおう～ 目のことなら、お近くの眼科専門医で。」

協議：1. 目の健康講座の件

ポスターの校正

広告(新聞、ラジオ、広報宇都宮、テレビ)

労務提供の件

2. 次期一次救急診療の件

保険の更新 (事務局が担当する。)

当番表の送付

《医療対策》

報告：1. 栃木県庁薬務課への依頼の件(とちぎ健康の森)

コンタクトレンズ管理者講習会の講演依頼に栃木県庁薬務課へ
原会長と高橋(雄)理事

2. コンタクトレンズ管理者継続研修会の進捗状況(11月26日(日))

8月に案内を送付

《勤務医》

報告：1. 平成29年度関プロ勤務医委員会の件(5月27日(土)甲府常盤ホテル)の事前調査の件
上田理事出席

協議：1. 第22回栃木県眼科手術談話会について(5月19日(金)宇都宮市医師会館)

特別講演「手技と知識で乗り切る、白内障手術合併症・難症例」

大内 雅之先生(大内眼科院長)

一般演題(3題)

《その他》

次回理事会は7月19日(水)に開催する。

以上

(福島一哉 記)